



2025年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年4月11日

上場会社名 大黒天物産株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2791 URL <http://www.e-dkt.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 大賀 昭司
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 大村 昌史 TEL 086-435-1100
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無： 無
 決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年5月期第3四半期の連結業績（2024年6月1日～2025年2月28日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年5月期第3四半期	215,071	7.5	7,249	9.3	7,538	11.3	4,785	14.2
2024年5月期第3四半期	200,136	12.5	6,633	141.2	6,770	122.3	4,190	147.9

(注) 包括利益 2025年5月期第3四半期 4,789百万円 (13.6%) 2024年5月期第3四半期 4,217百万円 (139.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年5月期第3四半期	343.06	342.89
2024年5月期第3四半期	300.81	300.70

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年5月期第3四半期	106,466	59,897	56.1
2024年5月期	104,352	55,496	53.0

(参考) 自己資本 2025年5月期第3四半期 59,768百万円 2024年5月期 55,352百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年5月期	—	0.00	—	33.00	33.00
2025年5月期	—	0.00	—		
2025年5月期（予想）				33.00	33.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2025年5月期の連結業績予想（2024年6月1日～2025年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	292,400	8.3	10,500	12.3	10,700	12.1	6,400	1.5	458.95

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

2. 2025年5月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、2024年6月までに新株予約権の行使があり、これに伴う発行済株式総数の増加500株を考慮して算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年5月期3Q	14,502,400株	2024年5月期	14,489,800株
② 期末自己株式数	2025年5月期3Q	545,507株	2024年5月期	545,471株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年5月期3Q	13,950,516株	2024年5月期3Q	13,930,443株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。尚、上記予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変更があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間（2024年6月1日～2025年2月28日）における我が国経済は、経済活動の正常化が徐々に進み、景気は緩やかに回復傾向に向かう一方で、ウクライナや中東などの地政学リスクの高まりが為替の急激な変動をもたらし、輸入品の価格やエネルギー価格の上昇に影響を及ぼしております。また、人件費や物流コストの増加などにより、極めて厳しい状況が続いております。

小売業界におきましては、相次ぐ商品の値上げによって消費者の生活防衛意識は高く維持されており、消費に対する節約志向は高いままとなっております。また、各企業においても人件費や物流費の上昇による販管費の増加が続いており、厳しい経営環境が継続しております。

このような環境の中、当社グループでは、『魅力ある店づくり6項目』（①価格、②品質、③売場、④活気、⑤環境整備、⑥接客）の徹底をスローガンに、お客様にご支持いただける小売業を目指して取り組んでおります。また、お客様に「安くて新鮮で美味しい商品」を提供するべく、ESLP（エブリデイ・セーム・ロープライス）による地域最安値価格を目指すことに加え、自社開発商品の中身を徹底的に『アナライズ』（分析）し改良を重ねた、「高品質・低価格」な商品（D-PRIDE）を前面に打ち出して展開するほか、自社物流の構築による物流コスト削減、産地からの最短定温物流実現による生鮮食品の鮮度向上を推進しております。さらに成長戦略として、高速多店舗化出店を掲げ、店舗数の増加によって中国及び関西の両センターの稼働率を上げることでコスト削減を実現しております。当第3四半期連結累計期間において、大阪府、石川県、山口県、鳥取県、滋賀県、愛知県にそれぞれ1店舗の計6店舗を出店いたしました。そのうち1店舗は100%センター供給店舗フォーマット（SF0店舗）での出店とすることで、従来の店舗と比べて、出店コストと店舗運営コストの削減を実現しております。また、既存店舗の活性化を図るために、2店舗の建替えと8店舗の改装を実施いたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,150億7千1百万円（前年同期比7.5%増）、経常利益は75億3千8百万円（前年同期比11.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は47億8千5百万円（前年同期比14.2%増）となりました。

なお、当社グループのセグメントの経営成績につきましては、小売事業以外に、卸売事業、飲食事業等を営んでおりますが、重要性が乏しいため記載を省略しております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、220億4千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ37億9千1百万円減少いたしました。その主たる変動要因は、商品及び製品の増加（85億9千1百万円から93億9千7百万円へ8億5百万円増加）、原材料及び貯蔵品の増加（60億1百万円から80億2百万円へ20億1百万円増加）などに対し、現金及び預金の減少（120億2千3百万円から74億4千2百万円へ45億8千万円減少）、その他の流動資産の減少（45億4千1百万円から41億7百万円へ4億3千3百万円減少）などによるものであります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、844億2千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ59億5百万円増加いたしました。その主たる変動要因は、投資その他の資産の減少（138億5千3百万円から135億2千4百万円へ3億2千9百万円減少）などに対し、有形固定資産の増加（643億8千1百万円から706億7千4百万円へ62億9千3百万円増加）によるものであります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、366億1千万円となり、前連結会計年度末に比べ6億6千8百万円増加いたしました。その主たる変動要因は、支払手形及び買掛金の減少（179億7千8百万円から160億9百万円へ19億6千9百万円減少）、未払法人税等の減少（28億6千4百万円から9億6百万円へ19億5千7百万円減少）、賞与引当金の減少（6億3千3百万円から3億4千9百万円へ2億8千4百万円減少）、その他の流動負債の減少（104億3百万円から82億8千3百万円へ21億2千万円減少）に対し、短期借入金の増加（40億6千1百万円から110億6千1百万円へ70億円増加）によるものであります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、99億5千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ29億5千5百万円減少いたしました。その主たる変動要因は、長期借入金の減少（78億9千5百万円から49億3千3百万円へ29億6千2百万円減少）などによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、598億9千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ44億円増加いたしました。その主たる変動要因は、利益剰余金の増加（525億2千4百万円から568億5千1百万円へ43億2千6百万円増加）などによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月期通期の業績予想につきましては、概ね計画どおりに推移しており、連結、個別ともに2024年7月11日公表の業績予想に変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,023	7,442
受取手形及び売掛金	145	103
商品及び製品	8,591	9,397
仕掛品	136	190
原材料及び貯蔵品	601	802
その他	4,541	4,107
貸倒引当金	△203	△0
流動資産合計	25,835	22,043
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	41,221	42,567
土地	11,204	13,220
その他（純額）	11,956	14,887
有形固定資産合計	64,381	70,674
無形固定資産	281	223
投資その他の資産		
建設協力金	1,426	1,341
差入保証金	5,401	5,490
その他	7,084	6,750
貸倒引当金	△58	△58
投資その他の資産合計	13,853	13,524
固定資産合計	78,516	84,422
資産合計	104,352	106,466

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,978	16,009
短期借入金	4,061	11,061
未払法人税等	2,864	906
賞与引当金	633	349
その他	10,403	8,283
流動負債合計	35,941	36,610
固定負債		
長期借入金	7,895	4,933
退職給付に係る負債	46	45
資産除去債務	3,492	3,569
その他	1,478	1,409
固定負債合計	12,914	9,958
負債合計	48,856	46,568
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,716	1,760
資本剰余金	1,877	1,921
利益剰余金	52,524	56,851
自己株式	△881	△881
株主資本合計	55,237	59,651
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	114	116
その他の包括利益累計額合計	114	116
新株予約権	30	13
非支配株主持分	113	115
純資産合計	55,496	59,897
負債純資産合計	104,352	106,466

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)
売上高	200,136	215,071
売上原価	154,249	164,539
売上総利益	45,886	50,531
販売費及び一般管理費	39,252	43,281
営業利益	6,633	7,249
営業外収益		
受取利息	20	23
受取配当金	4	4
受取賃貸料	92	98
受取保険金	57	54
助成金収入	16	109
その他	50	103
営業外収益合計	242	393
営業外費用		
支払利息	22	34
賃貸費用	48	47
貸倒引当金繰入額	0	0
固定資産処分損	23	19
その他	11	2
営業外費用合計	105	104
経常利益	6,770	7,538
税金等調整前四半期純利益	6,770	7,538
法人税、住民税及び事業税	2,584	2,608
法人税等調整額	△8	142
法人税等合計	2,576	2,750
四半期純利益	4,194	4,788
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	2
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,190	4,785

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)
四半期純利益	4,194	4,788
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	23	1
その他の包括利益合計	23	1
四半期包括利益	4,217	4,789
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,214	4,787
非支配株主に係る四半期包括利益	3	2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループにおける報告セグメントは小売事業のみであり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変更があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)
減価償却費	5,354百万円	5,577百万円